

住民説明会結果表（質疑応答を中心に）	
開催日時	平成21年9月8日（火） 19:00～20:55
会場	吉良町立吉田小学校 体育館
来場者数	150人
質疑応答の要旨	
Q	西尾市に編入ということであるが、吉良の名を残してほしい。
A	西尾市の下に吉良の名を残したいと考えている。協議の中でも強く言っていこうと考えている。
Q	市町村行政の取り巻く状況から考えると合併はしょうがないと考える。合併は規模の拡大や効率化にあると思うので、職員の削減を10年かけてではなく5年くらいで行うことは可能であるのか。
A	特別職については人員の削減は可能であるが、一般職の3町の職員は編入しても身分が保証されているので肩たたきはできない。また、新しい職員も採用していかないと今後のバランスが崩れるので時間がかかる。
Q	交通網の開発・発展は必須かと思う。その中で名鉄西尾蒲郡線の存続ができなくなったら吉良町は過疎化してしまうので、存続させるようにしてほしい。
A	本日も名鉄のチラシを配らせていただいた。国・県・関係市町などと存続のために協議している。西尾蒲郡線は利用者が減っている。西尾・吉良吉田間もこれ以上減ると存続は難しくなる。
Q	合併によるメリット、デメリットをはっきりさせ情報公開をしてほしい。広く町民の意見が反映させるようにしてもらいたい。
A	今、合併協議を進めていく前段階であるので、今後、そこで決まったものや新市基本計画を後日お示しするつもりである。また、住民説明会も開催する。
Q	合併後の新市のイメージを教えてください。
A	今後、西尾幡豆グランドデザインを創る有識者会議の設置を予定している。例を挙げれば、1市3町の地域資源を結びつけた魅力ある観光施策が行われるようになると思う。
Q	合併をした他地域の合併のメリットを教えてください。
A	合併してもすぐに結果が出るものではない。しかしながら、広域的な土地利用、工業開発などの計画ができるようになるので期待ができる。

- Q 西尾市になると税金等が上がるのか下がるのか。  
A 税金面では多くの違いはないが都市計画税は増えることになる。
- Q 新市になった場合、愛知県内で人口等については何位か資料でわかったが、歳入は何位くらいになるか。  
A 手持ち資料がないので、後でご回答させていただく。  
説明会終了後、安城市と西尾幡豆の税収の説明したところ、それ以上の説明は要らないとのことでした。
- Q メリット・デメリットがはっきりしていない。3年後とか5年後にどうなるとかの構想を示してほしい。  
A これから新市基本計画を作成していくので、今の段階では示せないが、出来たら示していく。
- Q 資料の中にある行政サービスの格差については心配している。その中で資料にもある窓口業務が長期的には増加していくとは考えられない。  
A ここで言っている窓口サービスは、(今まで他の町では取れなかった証明がとれ、)場所が増えるということである。
- Q 編入について、さまざまな懇談会の中で(合併について)無理であるという結論であった。前回合併にいたらなかった点と今回合併協議が進んだ点について教えてもらいたい。  
A 平成15年に合併協議を行ったが新設か編入で揉めてしまって破綻した。今回は、2町が編入での合併でもいいと望んだので吉良だけしないわけにはいかない。3町は一体でいかないといけない。ただ、主張すべきことはする。
- Q 吉良町にとってのメリット・デメリットを示してもらいたい。  
A 吉良には歴史・文化・伝統がある。そういったものを残していきたい。また、尾崎士郎作文賞のような独自事業についても残していきたい。  
A 資料のメリット・デメリットは、すべて吉良町に当てはまると思う。
- Q 編入は決まったのか。  
A 方向性として決定した。
- Q 平成15年の小委員会で新設・編入議論で紛糾していて、当時西尾は議員・有識者・市長の意見は纏っていなかった。3町各町は一体となっていた。それでも破綻をしたのに、今回は編入でいいということになった。2町長と市長の意見でころころ変わる。あと合併特例法のお金はいくらくれるのか。  
A 合併協議の中では主張する部分は言っていきたい。現行法の制度での特例措置はなくなるが、何らかの措置はあると思われる。

Q 特例法の金はひも付きの補助金なのか交付金なのか。

A 交付金だからひも付きではない。

Q 各市町の借金はいくらいあるのか。

A 吉良町の一般会計、特別会計を合わせて借金は101億円。ただ公債比率は6%である。健全財政である。一般会計での借金は、西尾市は224億、一色町は58億、吉良町は50億、幡豆町は32億、財政調整基金は、西尾市は49億、一色町は8億、吉良町は8億、幡豆町は8億ほどある。

Q 民主党が予算や補正予算を組み替えると言っているのに当てにしているのか。

A 民主党も合併推進だから残るとされる。

Q 積み立てている基金などを吉良町であるうちに使うつもりはあるのか。

A 基金は1市3町内で理解できる程度は残して、それ以外を精査して使う。特に庁舎建設基金があるので使いたいと思う。

Q 合併してもどこに住んでも人はいっしょである。平等であるのでサービスの向上をお願いする。合併期日は延ばせないのか、国の行政も変わり動向を見てからでもいいのではないか。

A 期限を延ばしては、このまま話が流れてしまう可能性がある。